

鳥獣の捕獲等(鳥類の卵の採取等)許可申請書

従事者証交付申請書

年 月 日

横浜市 長

郵便番号

住所

氏名

職業

生年月日

年 月 日生

電話番号

(法人にあつては主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

次のとおり鳥獣の捕獲等(鳥類の卵の採取等)をしたいので、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第9条第1項の規定により申請します。

許可証番号	※										
捕獲等しようとする鳥獣又は採取等しようとする鳥類の卵の種類及び数量	種類 数量 台湾リス										
目的	有害鳥獣捕獲のため										
期間	年 月 日から 年 月 日まで										
区域											
方法	はこわな										
捕獲等又は採取等の後の処置	業者による回収処分										
学術研究を目的として、捕獲等又は採取等しようとする場合にあっては、研究の事項及び方法											
鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行規則第7条第1項第7号に掲げる場所	<input type="checkbox"/> 鳥獣保護区 <input type="checkbox"/> 休猟区 <input type="checkbox"/> 公道 <input type="checkbox"/> 自然公園特別保護地区 <input type="checkbox"/> 都市公園 <input type="checkbox"/> 原生自然環境保全地域 <input type="checkbox"/> 社寺境内 <input type="checkbox"/> 墓地 <input type="checkbox"/> 特定猟具使用禁止区域 () <input type="checkbox"/> 特定猟具使用制限区域 () <input type="checkbox"/> 猟区										
従事者証の交付を受けようとする従事者											
氏名	住所	職業	生年月日	狩猟免許及び狩猟者登録証				銃砲所持許可		共済又は保険	
				種類	番号	交付年月日	交付した都道府県知事名	許可番号	許可年月日	期間	金額(千円)

(第2面)

生息状況	
被害時期	
被害対象物	
被害面積	
被害見積額	

- 備考
- ※印の欄には記入しないでください。
 - 不要な文字は抹消し、該当する項目の口にし印を付けてください。
 - 銃器を使用する場合(従事者証の交付を併せて申請するときを除く。)は、「方法」欄に、狩猟免許及び狩猟者登録証の番号、交付年月日及び交付した都道府県知事名、銃砲所持許可証の許可番号及び許可年月日並びに鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行規則第67条第1項第1号に規定する共済事業の給付額及び被共済期間又は同項第2号に規定する損害保険契約の保険金額及び被保険期間を記載してください。
 - 第2面は有害鳥獣捕獲の場合にのみ記載してください。
 - 記入欄が不足する場合は、別に記入した書類を添付してください。

鳥獣の捕獲等(鳥類の卵の採取等)許可申請書

従事者証交付申請書

記入をお願いします

横浜市 長

記入例

令和〇〇年 〇月 〇日
郵便番号 123-4567
住所 横浜市〇〇区××町1-2-3
氏名 横浜 太郎
職業 自営業
生年月日 〇〇年 〇月 〇日生
電話番号 123-456-7890
(法人にあつては主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

次のとおり鳥獣の捕獲等(鳥類の卵の採取等)をしたいので、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第9条第1項の規定により申請します。

許可証番号 ※
捕獲等しようとする鳥獣又は採取等しようとする鳥類の卵の種類及び数量
種類 タイワンリス 数量 〇頭
目的 有害鳥獣捕獲
期間 令和〇年△月から令和〇年×月×日まで
区域 住所と同じ場合は、「自宅敷地内」。住所と異なる場合は、地番を必ず記入してください。 捕獲場所の所在地
方法 箱わな
捕獲等又は採取等の後の処置 業者による回収処分
学術研究を目的として、捕獲等又は採取等しようとする場合にあっては、研究の事項及び方法
鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行規則第7条第1項第7号に掲げる場所
□ 鳥獣保護区 □ 休猟区
□ 公道 □ 自然公園特別保護地区
□ 都市公園 □ 原生自然環境保全地域
□ 社寺境内 □ 墓地
■ 特定猟具使用禁止区域 (横浜)
□ 特定猟具使用制限区域 () □ 猟区

従事者証の交付を受けようとする従事者

Table with columns: 氏名, 住所, 職業, 生年月日, 狩猟免許及び狩猟者登録証 (種類, 番号, 交付年月日, 交付した都道府県知事名), 銃所持許可 (許可番号, 許可年月日), 共済又は保険 (期間, 金額(千円))

(第2面)

Table with columns: 生息状況, 被害時期 (7月~8月), 被害対象物 (ミカンを食べられる), 被害面積, 被害見積額

- 備考 1 ※印の欄には記入しないでください。
2 不要な文字は抹消し、該当する項目の□にレ印を付してください。
3 銃器を使用する場合(従事者証の交付を併せて申請するときを除く。)は、「方法」欄に、狩猟免許及び狩猟者登録証の番号、交付年月日及び交付した都道府県知事名、銃所持許可証の許可番号及び許可年月日並びに鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行規則第67条第1項第1号に規定する共済事業の給付額及び被共済期間又は同項第2号に規定する損害保険契約の保険金額及び被保険期間を記載してください。
4 第2面は有害鳥獣捕獲の場合にのみ記載してください。
5 記入欄が不足する場合は、別に記入した書類を添付してください。